

## ＜大学院のディプロマポリシー＞

大学院研究科は、建学の理念である親鸞の同朋精神と聖徳太子の和敬の精神にのっとり、仏教文化、人間福祉、臨床心理を深く探究し、心の豊かな人間社会の構築に貢献する、深い学識を備えた研究者及び高度な技能を有する専門的職業人を養成することを目的とします。その達成のためにカリキュラムを編成しており、学生は修了までに所定の単位を取得し、論文を作成し、その審査に合格した者に修了が認められ、かつ以下のような資質を備えたものに修士（文学、人間福祉、心理学）及び博士（文学）の学位を授与します。

### ①専門分野における高度な知識

文献・史料・実験・調査データ等を駆使して様々な考察を行う能力を身につけている（博士前期（修士）課程）。学会発表や学術雑誌への論文投稿も行なえる高度な研究者としての技能を身につけている（博士後期課程）。

### ②専門的知識を実践的に展開する応用力

専門的知識を実践的に展開し、現代社会の様々な問題に対する解決策や提案を示す応用力、職業人としての技量を身につけている。

### ③建学の精神を礎にした倫理観

建学の理念である「同朋和敬」の精神に基づき、他者を理解し、個を尊重した豊かな社会を実現するための価値観、倫理観を社会に訴える主体性をもつ。